

実占鑑定の仕事

ある女性の事例

四柱推命・占星学・紫微斗数推
命・宿曜経を統合して鑑定する
ということはどういうことか？

1

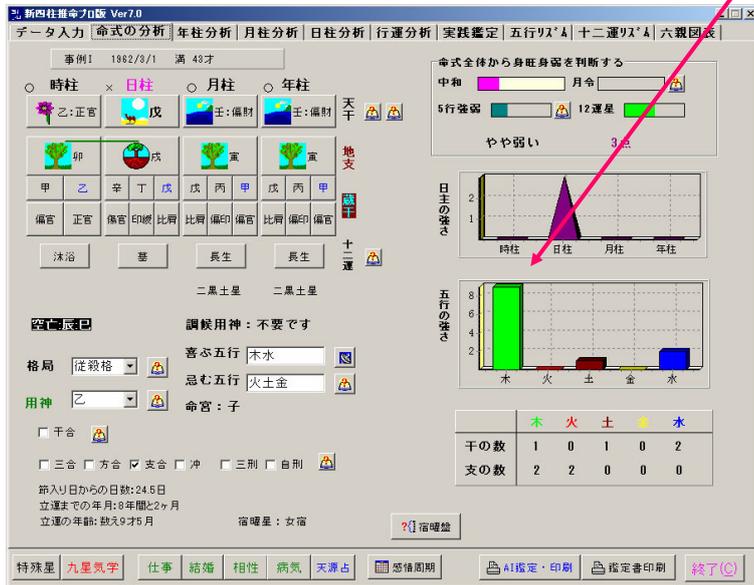
相談内容(40代の既婚女性)

- 今後の人生の生き方をどうすべきか？
- (案1)頼りがいのない夫を我慢して支えるべきか？
現在、家庭の貯金通帳の残高は10万円くらいしかなく、将来は不安。
- (案2)夫ではなく、他の頼りがいのある男性、または、頼りがいのある上司がいる会社を探すべきか？
どこにいても、上司や経営者とケンカをしてしまい、退職を余儀なくされるので、やっぱりこれも、不安。
- (案3)転職を繰り返すのはもう疲れたので、思い切って独立すべきか？独立するなら、どういう形が良いのか？
今までの人生を振り返ってみると、そういう実力があるのかないのか？非常に不安がある。

2

四柱推命：古典的な鑑定では

命式は喜ぶ神(○)ばかりだが...



木行が最強:この片寄りを良いものとして、もっと、木行を強めよう。(外格と判断)



従殺格:目上・上司・規則に従う人生

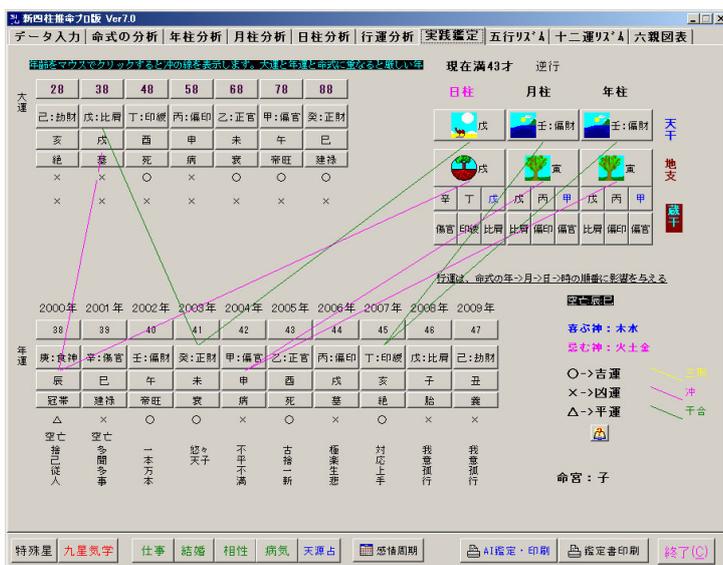


時柱の天干・地支 月柱の天干・地支 年柱の天干・地支がすべて、吉となる。



殺(官星)に従うと成功し、幸福感を味わえる人生

古典的:大運・年運はどうか？



喜ぶ神:木と水

忌む神:火と土と金

を、そのまま、大運にも、当てはめるとこのようになります。

48歳からの大運は、丁運で本来は、×ですが、命式の壬と干合して、木化するので、吉に転じます。

★注意点

月柱の天干が喜ぶ神の場合、大運は、悪くなることが多い。なぜならば、月干の次からスタートするからです。命式がよければ、大運は、悪くなりやすい。命式が悪ければ、大運は、良くなりやすい。

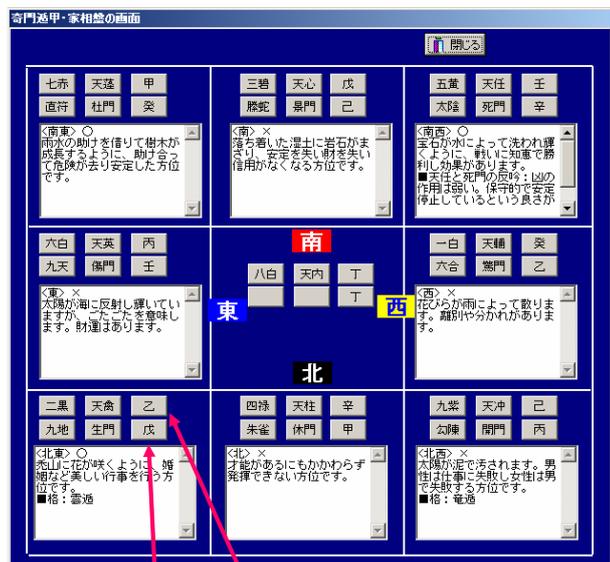
命式は喜ぶ神ばかり、いっぽうで、大運は忌む神ばかり。本来の命式は良いけれど、実力は発揮できない人生となる。

古典的: 性格などの診断

○	○	○	
乙: 正官	戊	壬: 偏財	壬: 偏財
卯	戌	寅	寅
甲	乙	辛	丁
	戊	丙	甲
偏官	正官	傷官	印綬
	比肩	比肩	偏印
沐浴	墓	長生	長生

- 精神性: 日干の戊
信頼性、頑固に押し通す。俊敏さはない。
- 行動性: 日支の十二運星: 墓
お金を貯蓄することができる。
経済観念はしっかりしている。
- 本能・日支の戌
反抗的な姿勢がある
- 能力: 月干の財星は喜ぶ神
全体を把握し、ポイントをついた処理ができる。
市場の求めに応じたビジネスができる。
結果として財運はあると判断します。
- 行動の癖: 月支の官星は喜ぶ神
組織に、服務する能力・従順性
- 職場での心理面: 月支の長生は喜ぶ神
温かみがあつて、周囲から好かれる
- 社会での心理面も、同じく長生で喜ぶ神
穏やかに発展していくが、強引にチャンスをものにしていくタイプではない。

喜ぶ神が決定したら家相にも応用できる



天盤: 乙は安定の方位

地盤: 戊は、わが身を強める

吉と凶をハッキリと決着をつけるのが古典的な鑑定の特徴です。

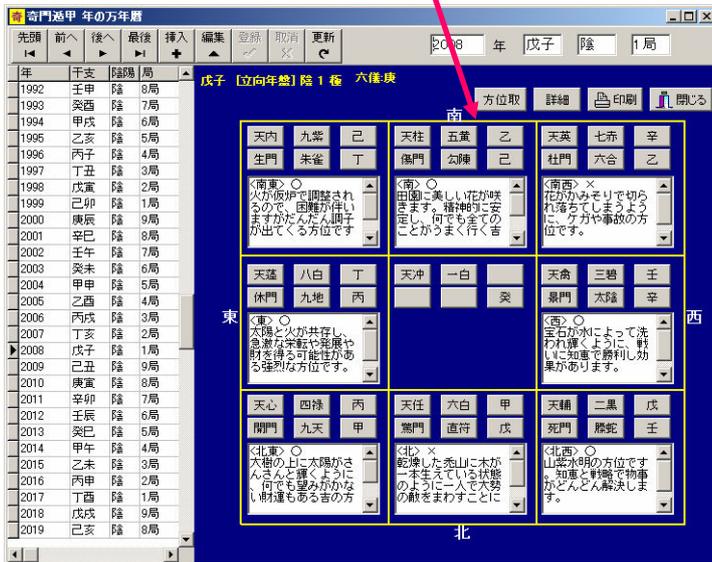
吉と凶がハッキリしたら、家相にも応用ができます。

■ 奇門遁甲の家相の例

天盤と地盤で家相の70%は決定されます。今までの人生が不安定のため、精神的に安らぎたいという目的で住宅を購入するとします。住宅の門と玄関から家相盤は図のように決定されます。

さて、本人は第一に安定を望み、第二に男に頼らない強さを望んでいるとします。安定は、乙の方位にある部屋を自分が使うと良いのです。マンションなら、マンション全体からみて、乙の方位の部屋を買えば良いのです。地盤の戌は、四柱推命の日干と同じですから、わが身を強めてくれます。ただし、従殺格としての良さは失われます。

引越しの時期にも応用できる



さて、住宅の候補が決定し、その住宅が今よりも「南の方位」にあると仮定します。移転はいつが良いのでしょうか？

■ 奇門遁甲の年盤を使います。

移転の目的、住宅購入の目的が第一に「安定」にあります。安定は乙ですから、南に乙の方位が来る年盤を探します。すると2008年となります。

天盤が乙、地盤が己で、2008年は、南の方位が非常に良い年です。さらに、地盤の己は、わが身の戊と同じですから、わが身を弱らせることはありません。ですから、第二の目的である、「男に依存しない人生」という条件もクリアします。

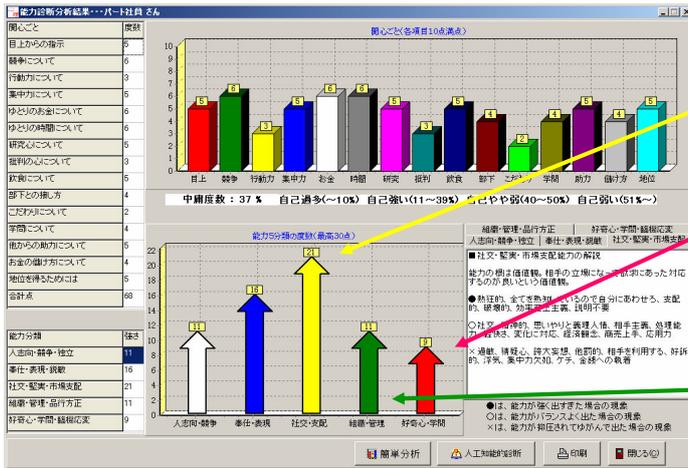
7

古典的鑑定の欠点は？

- 吉と凶を決定しなければならないという思想のもとで、すべての、理論が組み立てられているということです。
- この女性の場合、従殺格と判断し、吉の命式となりますが、それは、目上に従え、男に従え、そうすれば、吉になるということを示しています。
- しかし、実際の彼女の人生は、20代は、目上に従う、男に従うという生き方で満足していましたが、30歳を超えたころから、目上に反発、男に反発するという生き方しかできません。古典的な鑑定では、従殺格なんだから、おとなしく、している！となります。
- おとなしくできないのだから、悩み、苦しみ、人生を変えようともがくわけです。
- さて、次は、素質心理学プロ版を使って、現在の心理状態をテストしてみましたので、その結果を見てみましょう。

8

現在の心理状態(心理テスト結果)

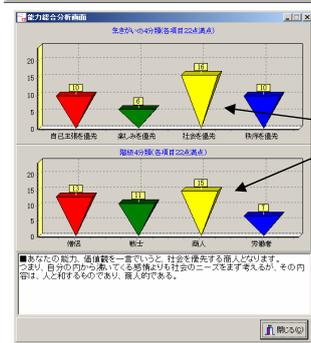


■ 社交・支配が圧倒的に一番強い。
これは、四柱推命でいう、財星がもっとも強いということを、意味しています。

■ 好奇心・学問がもっとも弱い。
これは、四柱推命でいう、印星がもっとも弱いことを意味しています。

■ 組織・管理という、官星の心理は、強くありません。

(結論) 従殺格の心理状態ではありません。

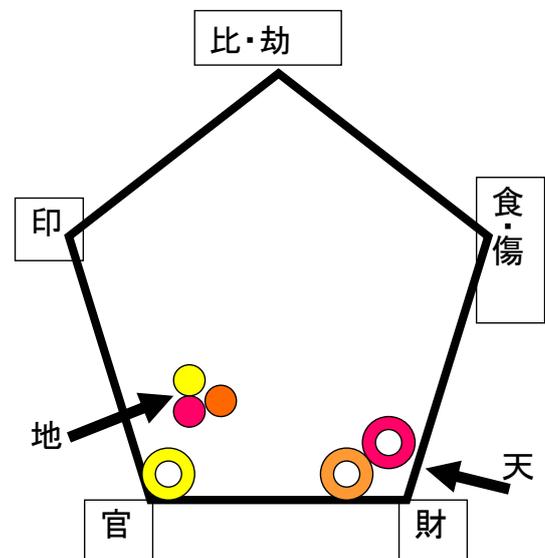
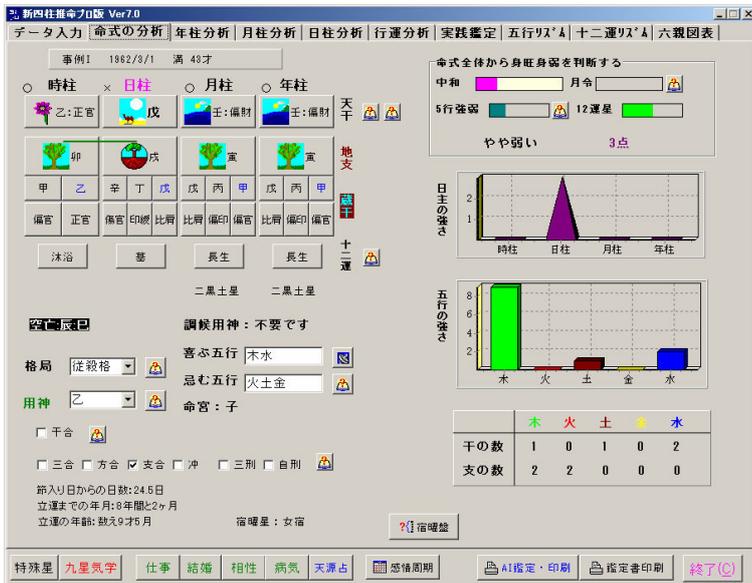


生きがいの4分類で、もっとも、強いのが、社会との関わり合い。

階級を4分類すると商人つまり、人との親和性を求めるというものがもっとも強い。

四柱推命: 心理学的手法を使う

天干は外の2重円。地支は内の円。



心: 財星多い 体: 官星多い は何を示すか?

→ 心と体の矛盾

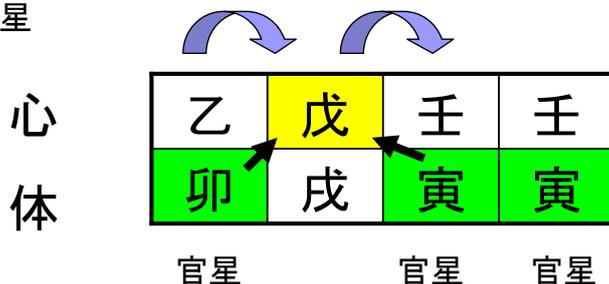


心理学的手法を掘り下げる

- 心は財星：私に従いなさい。戊→壬だから、強い財。どういう財か？壬の財。つまり、知的な財。（古典的には根がないので、この財は作用が弱いと決定。）
- 体は官星：目上に従いたい。しかし、乙→戊の鮮花明瓶の官星ですから、作用は非常にやわらかい。さらに、時干からの作用ですから、目上からの強い支配とは考えにくい。（古典的には、この官星は根が多いので、最強と決定。）
- 心は、私に従え！しかし無意識のうちに体は、目上に従いたい！方向性がまったく異なるという、矛盾かかえているのが、悩みの根本。

霊のない私の岩石に
霊を与える。柔らかい
官星

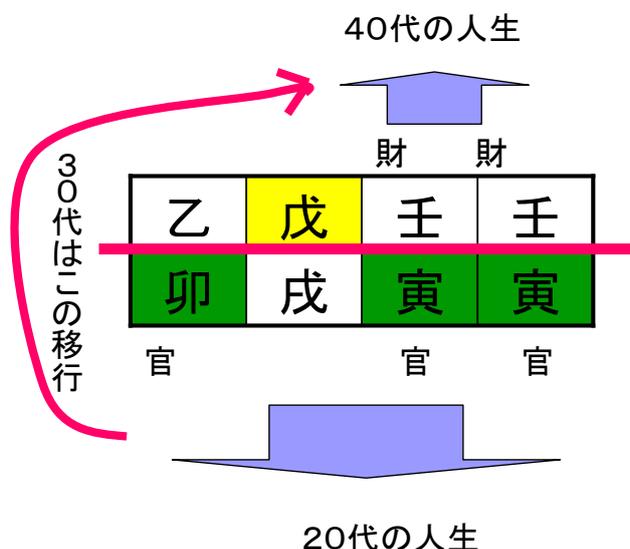
大河の水を岩石が
せき止める。強い財星



11

心理学的手法を掘り下げる

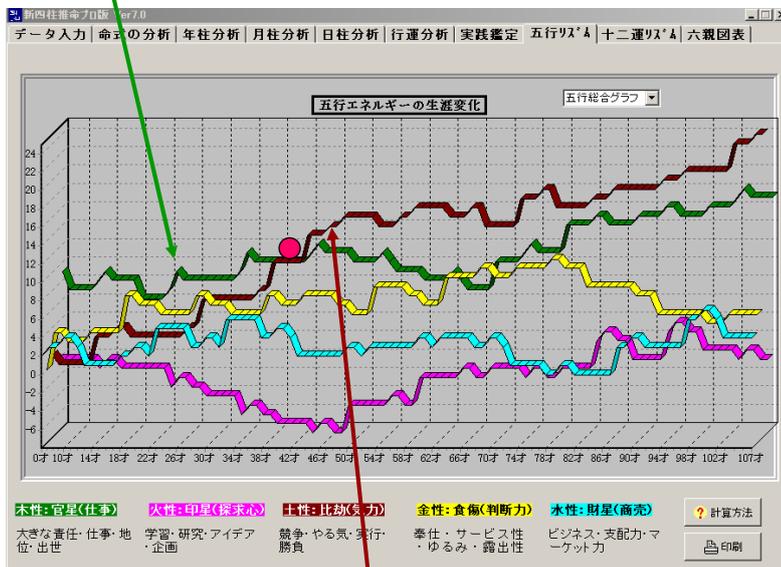
- 実際どのような人生だったのか？
- 20代は、目上に従う人生。⇒官星の生き方。
- 30代は、会社の職場で、ことごとく、上司と対立して退職を繰り返す。従いたい上司はいないという不満。⇒官星の生き方では限界。
- 40歳からは、会社を辞め、上司はいなくなり、ストレスから開放されて、生き生きとした人生。⇒財星の行き方。
- 官星から財星へと、命式的作用する部分が、変化している。



12

大運と年運で人生リズムを見る

官星



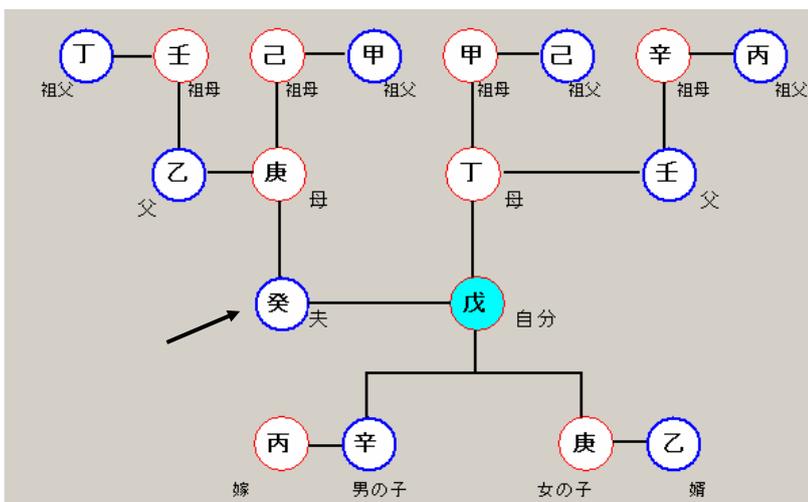
比劫

40歳ころまでは、緑色の官星のエネルギーが強い。官星は、サービス能力ですから、独立するという気持ちはなく、だれか目上の指示の下で生きていきたいという気持ちになります。

40歳を過ぎたころから、比肩・劫財のエネルギーが強くなるので、独立心が強くなってきます。

生涯を通し、印星のエネルギーは弱いので、企画、アイデアで、楽をして生きる、快樂追求といったこととは、縁が薄いとみえます。

六親(りくしん)関係をみる



我は日干の戊。干合するのは、癸。つまり、夫干は、癸。癸は命式にあるか？というとな。同じ水の壬で代用して、みる。夫干の壬は、月干と年干にある。

月干は、目上。年干は父親。つまり、目上として尊敬できる男性であることが第一条件。経済力があり、決断力があり、夫としての役割を果たす能力を何よりも重視します。

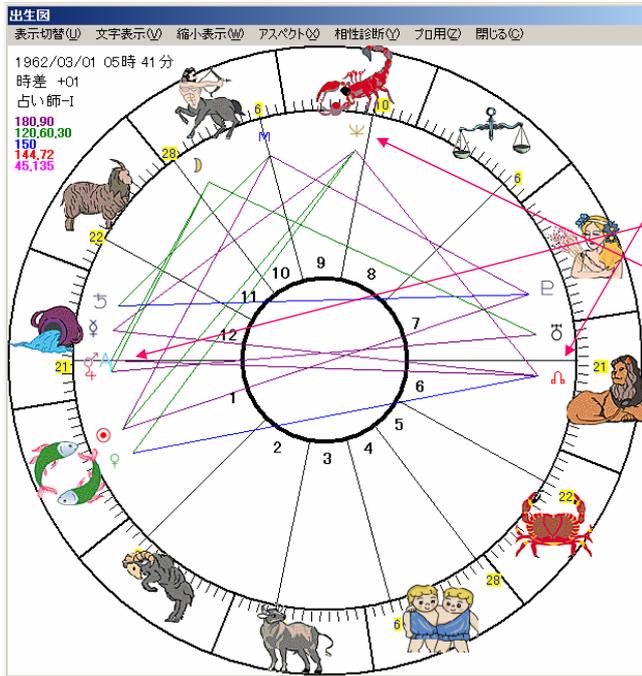
日支の蔵干は戊。戊は配偶者の干の癸を剋します。つまり、愛情よりも、能力を優先して夫に接します。

戊が癸を土剋水で剋します。

時干	日干	月干	年干
乙	戊	壬	壬
男の子	自分	目上男性	父親
時支蔵干	日支蔵干	月支蔵干	年支蔵干
乙	戊	甲	甲
女の子	配偶者	目上女性	母親

夫の干がここに

西洋占星学で鑑定



支配惑星(アスペクト数の多い惑星)

DH: 社会との交流・人との親和性

火星: 戦って獲物を獲得する

木星: 社交性・穏やかな発展

海王星: 幻想・夢を追いかける

支配アスペクト

180度: 出会いと別れ

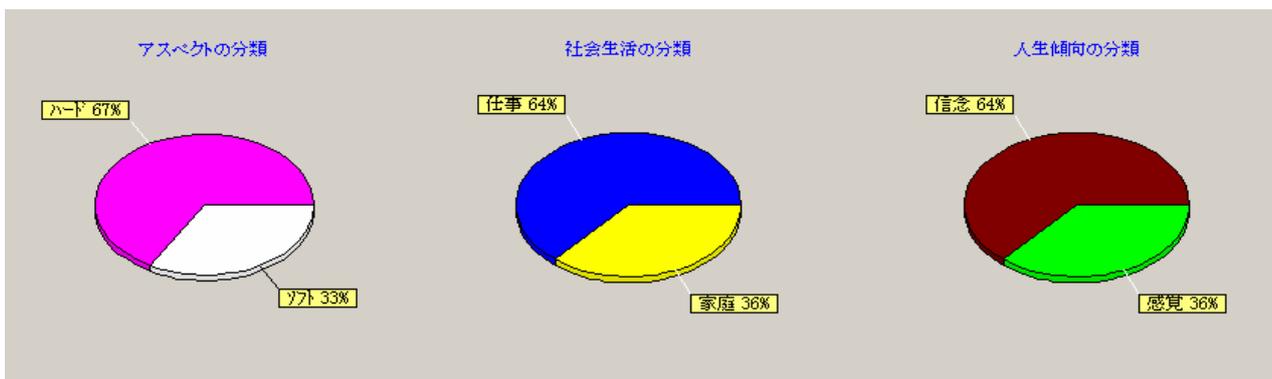
90度: 自己主張が強く対人関係で不和

60度: 協調性がある

内容的には、四柱推命と同じく、矛盾がでています。

15

ホロスコープの概要を分析する



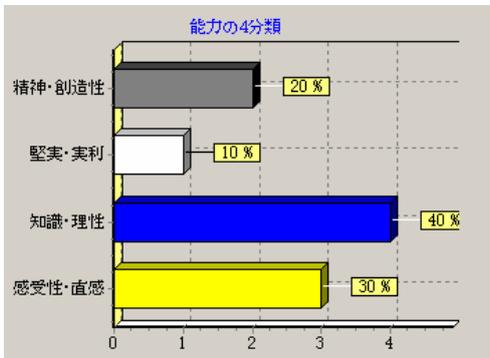
ハードアスペクトが67%
ソフトアスペクトが33%
つまり、人生を戦いの場として生きる傾向があります。
★支配星の火星と同じ

南半球(上部)に惑星が多く、仕事優先型になります。社会的意識が強く公的な目標を優先します。
つまり、専業主婦には向いていません。
★支配星の火星と同じ

東半球(左側)に位置する惑星が多い場合は、信念型になります。つまり、信念をもってコツコツと努力をします。
★インド占星学では、土星の影響が大きいと出ますが、これと同じです。
四柱推命の日主「戊」と同じ。

この分析では、四柱推命の官星の作用はみられません

ホロスコープで能力を診断



能力の第1位が、40%の知性と理性です。知的で研究熱心です。物事に対しては淡白で話し好きで議論好きです。これは、四柱推命の「壬の財星」と同じだと理解します。

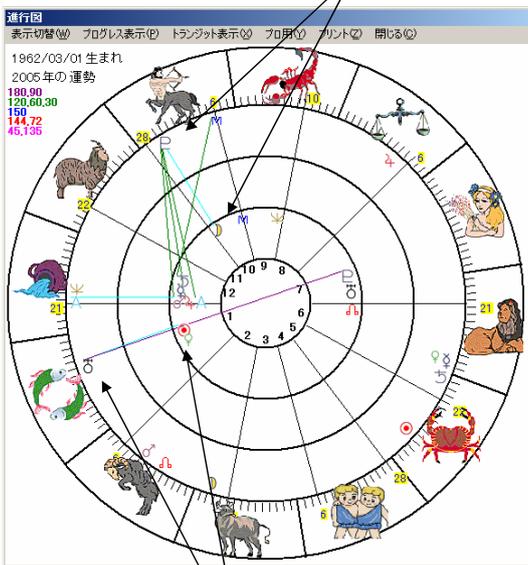
実利を追いかけるという面では、10%ですから、利益を重視した仕事の仕方というのは、得意ではありません。

壬の財は、知性の財

乙	戊	壬	壬
卯	戌	寅	寅

2005年の運勢は？

月と冥王星



天王星と太陽

トランジット法で未来予知をします。

- 進行(T)の天王星と出生(N)の太陽が0度のアスペクトを形成。天王星は、改革の星。自分自身を変えていこうとする意識が強まりやすい時です。
- 進行(T)の冥王星と出生(N)の月が0度のアスペクトを形成。冥王星は、現実の世を脱出したあの世の星。体質や生活環境、住居がこれまでの内容から変化していく時です。

いずれにしても、積極的に環境を変えていく運の波にのるときです。

インド占星学のダシャーで未来予知をする

マハー・ダシャー

インド占星学 ダシャーシステムによる生涯のリズム

マハー・ダシャー・アンタル・ダシャー システムによる生涯のリズム

下のマハー表をクリックすると、該当する部分のアンタル・ダシャーが表示されます。

マハーダシャー	年齢	支配星	非常に長い年月でのゆっくりとした星の影響をみます
1962/03/01~	0才~6.58才	ケートゥ支配	内向的で禁欲的・純粋さと精神性・オカルト的・解脱・悟り・陰謀・側に注意
1968/9/29~	6.58才~26.58才	金星支配 20年間	恋愛と結婚・快楽・美と芸術と音楽・宝石・乗り物・生殖器と腎臓に注意
1988/9/29~	26.58才~32.58才	太陽支配 6年間	強い生命エネルギーと自己主張・地位と名誉と勇氣・心臓と胃と目に注意
1994/9/29~	32.58才~42.58才	月支配 10年間	やさしさと母親的な愛情エネルギー・幸福と快適と人気・胃と胸に注意
2004/9/29~	42.58才~49.58才	火星支配 7年間	怒りと闘争心とスピードあふれる行動エネルギー・カブク・筋肉と血源に注意
2011/9/29~	49.58才~67.58才	ラーフ支配 18年間	外交的で飽くなき追求・快楽・勇氣・無知・怠惰・偽善・皮膚病と腫瘍に注意
2029/9/29~	67.58才~83.58才	木星支配 16年間	社会的拡大と幸運・精神・高度な知識・宗教と歴史・財産・肝臓に注意
2045/9/29~	83.58才~102.58才	土星支配 19年間	奉仕と忍耐と苦勞・悲しみ・破壊と改革・損失・労働・科学・精神に注意
2064/9/29~	102.58才~119.58才	水星支配 17年間	論理的な知能と合理性と会話・コミュニケーション・神経・手足に注意

アンタル・ダシャーシステム

アンタルダシャー	年齢	支配星	比較的短い年月での星の影響をみます
2004/9/29~	42.58才~42.99才	火星支配 149日間	怒りと闘争心とスピードあふれる行動エネルギー・カブク・筋肉と血源に注意
2005/2/25~	42.99才~44.04才	ラーフ支配 383日間	外交的で飽くなき追求・快楽・勇氣・無知・怠惰・偽善・皮膚病と腫瘍に注意
2006/3/15~	44.04才~44.97才	木星支配 341日間	社会的拡大と幸運・精神・高度な知識・宗教と歴史・財産・肝臓に注意
2007/2/19~	44.97才~46.08才	土星支配 405日間	奉仕と忍耐と苦勞・悲しみ・破壊と改革・損失・労働・科学・精神に注意
2008/3/30~	46.08才~47.07才	水星支配 362日間	論理的な知能と合理性と会話・コミュニケーション・神経・手足に注意
2009/3/27~	47.07才~47.48才	ケートゥ支配 149日間	内向的で禁欲的・純粋さと精神性・オカルト的・解脱・悟り・陰謀・側に注意
2009/8/23~	47.48才~48.65才	金星支配 426日間	恋愛と結婚・快楽・美と芸術と音楽・宝石・乗り物・生殖器と腎臓に注意
2010/10/23~	48.65才~49才	太陽支配 128日間	強い生命エネルギーと自己主張・地位と名誉と勇氣・心臓と胃と目に注意
2011/2/28~	49才~49.58才	月支配 213日間	やさしさと母親的な愛情エネルギー・幸福と快適と人気・胃と胸に注意

アンタル・ダシャー

2004年10月から、マハーダシャーでみると、月の支配が終わり、火星の支配が7年間継続する運に変化する。

さらに2004年10月から149日間は、アンタルダシャーも火星支配となり、この時期は、戦いの多い時期となります。

実際、会社の社長と激しく口論をし、辞表をたたきつけて退社。独立への第一歩を踏み出した時期となりました。

宿曜経で鑑定

宿曜経

玄武 ←

安重 猛獸 玄武 正直 正直 全 安重

責任 壁 室 危 虚 女 牛 斗 破壊的 行動

宿命 危 安 衰 榮 命 全 親

和善 差 成 理論・規律・政治を優先

急速 嬰 壞 個人の主張と精神を優先

急速 胃 友 社会との係わり合いを優先

安重 昂 親 青龍

安重 畢 業 感情・喜び・楽しみを優先

和善 貴 榮 安 氏 衰 九 宋 角 和善

心毒 参 衰 安 危 成 壞 友 親 胎 分析 自由

幻想 井 鬼 柳 星 張 翼 軫 急速

正直 急速 猛獸 猛獸 安重

朱雀 →

占法の指定
 日本式27宿 古唐代28宿 占星学27宿

安-安心できる関係 壞-刺される関係 宋-親-お互いに親しく栄える関係
 友-友連こまわりやすいが、似た者同士のゆえに障害が発生する関係
 成-危-眞實なものに惹かれあい発展する可能性のある関係
 衰-胎-前世や来世の因縁つけられた関係

開じる

女宿:官僚の星 規則やルールを厳守する星で、占星学でいうと、土星と同じである。

長所はウソがつけない正直者であること。欠点は、融通がきかないこと。

宿曜は、大きく4分類に分けて覚えると良い。

- ・北が玄武で陰気だが規則正しい
- ・東が青龍で社会性が強い
- ・南が朱雀で快樂追求性が強い
- ・西が白虎で自己主張が強い

というように、理解すると、便利である。

紫微斗数推命で鑑定

The screenshot shows a software interface for Ziwei Dou Shu. It is divided into several sections representing different life areas:

- 遷移 (Migration):** 48才 2009年 (2026~2034年) 旧暦6月 巳
- 疾厄 (Illness):** 47才 2008年 (2015~2024年) 旧暦7月 午
- 財帛 (Wealth):** 46才 2007年 (2005~2014年) 旧暦8月 未
- 子女 (Children):** 45才 2006年 (1995~2004年) 旧暦9月 申
- 奴僕 (Servants):** 37才 1998年 (2035~2044年) 旧暦5月 辰
- 夫妻 (Spouse):** 44才 2005年 (1985~1994年) 旧暦10月 酉
- 官禄 (Career):** 38才 1999年 (2045~2054年) 旧暦4月 卯
- 兄弟 (Siblings):** 43才 2004年 (1975~1984年) 旧暦11月 戌
- 田宅 (Home):** 39才 2000年 (2055~2064年) 旧暦3月 寅
- 福德 (Fortune):** 40才 2001年 (2065~2074年) 旧暦2月 丑
- 父母 (Parents):** 41才 2002年 (2075~2084年) 旧暦1月 子
- 命宮 (Destiny):** 42才 2003年 (1965~1974年) 旧暦12月 亥

Additional information includes: 旧暦 平月 1/25, 身宮: 酉, 順逆行: 逆, 金四局, 子年斗君: 卯, 2005年度の月運, 流派の設定をします (注星派(旧月節氣法) / 飛星派(旧月非節氣法)), 廟旺失陷, 星意味, 開じる(C).

命宮: 天府星が旺の状態に入っている。さらに、化科がついている。優しさと才能の星。

財帛宮: 文曲・文晶星が旺の状態に入っている。学問・芸術・文学などの分野で穏やかに経済活動をするのが良い。

官禄宮: 天相星が失の状態に入っている。天相星は優しい星なので、服务能力がある。

遷移宮: 紫微星が旺の状態に入っている。気品あふれる行動ができる。

夫妻宮: 廉貞・破軍というヤクザ星が入っている。荒くれた男が好きということ。 23

紫微斗数推命の大運

兄弟
右弼星
天官星
43才 2004年
1975~1984年
旧暦11月 戌

夫妻
廉貞星
破軍星
台輔星
天刑星
44才 2005年
1985~1994年
旧暦10月 酉

子女
駢馬星
解神星
天空星
鳳閣星
45才 2006年
1995~2004年
旧暦9月 申

財帛
文曲星
文昌星
天喜星
46才 2007年
2005~2014年
旧暦8月 未

1975~1984年
22歳くらいまでは、陀羅星が支配するので、温かい人間関係や家族的愛には恵まれない運。

1985~1994年
32歳くらいまでは、廉貞星と破軍星が支配するので、破れかぶれで生涯で一番悪い運。

1995~2004年
42歳くらいまでは、駢馬星ですから、思いついたことをやってみるとい運。その分、移動が多くなる。

2005~2014年
52歳くらいまでは、文曲星と文昌星が支配する運。つまり、芸術や文学などに縁があり、人間関係も穏やかになる運。

本人の心理面が紫微斗数推命では、現れます。成敗面ではありません。

鑑定結果をどう融合するか？

- 自分で自分のことをどう思うか？
という観点からは、紫微斗数推命を採用。優しく、人にたいし慈愛を捧げる性格だと思っている。尊敬する上司がいれば組織で働きたい。独立は好まない。補佐的な仕事のほうが良い。
- 自分では、このように思っているかもしれないが、社会もそう判断するのだろうか？これは、四柱推命を採用。天から与えられた個性は、どうなのか？これは、占星学を採用。

25

社会はどのように評価するか？

- ビジネス診断では、四柱推命の天干を見ます。本人がどう思おうと、天干は、心の叫び声ですから、最終的には、ここにいきつきます。
- 天干は、月干と年干に財星が2つあります。根がないので、作用は強くはありませんが、ビジネスや社会生活では、心の叫びは財星です。
- 時干の官星は、根があり強いのですが、ビジネスという環境では、影響は大きくありません。

26

社会がどう判断するかは別として本人の癖はどうか？

- 四柱推命の地支で、癖を鑑定します。
- 地支には、官星が多くありますから、尊敬できる目上に従っていきたいという癖・習慣があります。ややもすると、独立するよりも、そのほうが、楽というように、考える傾向があり、そうなると、尊敬できない上司がいても、自分をごまかして服従することもあります。
- 年を経るにつれて、この癖と習慣から脱出し、天干の財星の声に従うほうが、開運できます。

27

天から与えられた個性はどうか？

- 占星学を採用します。
- インド占星学では、ずばり、特徴が強烈にでています。火星と土星が良い状態で強く作用しています。
- 戦いながら獲得し、目標を達成するまで忍耐強くやりぬくという個性が与えられています。
- 財産や地位の獲得は、人並以上のことができること示されています。

28

結局どうするか？

- 本人は40歳を超えており、会社の上司とケンカして退職するというのを、繰り返してきています。
- これは、もう、官星の作用が実質的に働いていないことを意味しています。命式がどうであろうと、従殺格であろうと、現実には、官星が作用していないのです。従殺格だから、独立してはいけないという鑑定では、当人を救う手段はなくなってしまう。
- つまり、独立して、自分がトップになるしかありません。
- では、独立するなら、どういう独立の仕方が良いのか？そして、どういう事業が良いのか？を、詳しくみていきましょう。

29

独立の仕方

- 第一に、四柱推命の財星の特徴を活かすことです。つまり、相手の気持ちを察知し、それにあった商品やサービスを提供していく能力を活かすことです。
- 第二に、宿曜経の女宿、紫微斗数推命の天府星、文曲、文昌星の特徴を活かすことです。これは、自分のストレスにならないにはどうすべきか？を配慮するためです。100円のを仕入れて1000円で販売するという利益追求型の商売は、向きません。芸術性のあるもの、文化的価値のあるものを、提供し、その結果、お客様が満足した分だけ、報酬を頂くという形がストレスがたまりません。
- 間違っても、利益追求型の商売は、ダメです。高貴な振る舞い(紫微星)ができる商品やサービスを扱うことです。
- 自分が食べていければ、それで良いというくらいの気持ちでやることです。従業員を採用したりするのも、向いていません。四柱推命でいう身弱の人が従業員を採用すると、管理面がうまくできません。
- 第三に、癖である地支の官星をなだめなければなりません。尊敬できるビジネス上の指導者を見つけ、アドバイスを受けるほうが、心が安心します。なにからなにまで、自分1人で、決定していく環境では、ストレスがたまるでしょう。
- 最後に、やりたいと思ったことは、逃げずに、戦って、いくことです。戦いなくて、成功はありません。これは、インド占星学の火星と土星が示しています。
- 2004年から2005年以降は、四柱推命でも、インド占星学のダシャーでも、わが身が強くなり、戦いの時期に入っていきます。西洋占星学でも、変化のときと示されております。そして、紫微斗数推命では、その変化の結果、心が安定すると示されています。

30

まとめ

	専業主婦	男に頼る	自立独立	未来予知
四柱推命天干 戊壬壬 (本心の希望)	×	×	○	比劫が 強くなる
四柱推命地支 官星過多 (習慣・癖)	○	○	×	
西洋占星学 ハードアスペクト・仕事型 (天賦のパーソナリティ)	×	×	○	天王星の 支配へ
インド占星学 火星と土星・ダーナヨーガ・ラージャヨーガ	×	×	◎	火星の支 配へ
紫微斗数推命 天府星 (本人の心理面)	○	○× 夫妻宮 ×	△ 財帛宮 △	文曲文晶 の支配へ
宿曜経 女宿 (月の作用)	○	○	△	